

日本橋高島屋S.C. 本館 重要文化財 漢字検定

Since 1933
Takashimaya
Ninombashi,
Tokyo

 Takashimaya



暮らしを彩る夢と華やぎとニュースを揃え、毎日多くのお客様をお迎えする百貨店。

江戸時代末期に創業した (^① たかしまや) が時を経て、
東京の (^② にほんばし) に店舗を構えたのは昭和8年のこと。

竣工から約30年間にわたり増築を重ねて、見事な調和をみせている、昭和建築の名作です。

昭和初期から現存する百貨店建築の中で最大級の規模を誇り、内外装とも当初の姿を良好に保っています。

重厚な西欧の歴史様式の中にも、和風建築の意匠が随所に見られ、
平成21年、百貨店建築初の (^③ じゅうようぶんかざい) の指定を受けました。

往時のままの正面エレベーター

- ① 創建時のカゴが現役のエレベーターは、（たいしん）補強工事などを行いつつ、今も案内係が手動で操作している。 **漢検 4 級**

かつて屋上で飼育された象の高子がモチーフの塔屋

- ② 塔屋を守るためのガラスの大屋根は、本館への負担を（こうりよ）し、新館側から覆うようにかけられている。 **漢検 4 級**

大理石の柱が並ぶ吹き抜け

- ③ 1階正面口の天井は、寺院などに見られる格天井。漆喰（しっくい）（ちようこく）も創建当時の姿のまま飾られている。 **漢検 3 級**

南側の外壁にも増築の妙

- ④ 中層の（だいたん）（な）ガラスブロックは、品格と明るさを兼ね備えた機能美を体现。アクセントのオブジェも必見。 **漢検 3 級**

華美さを抑えた四角のシャンデリアにも歴史あり

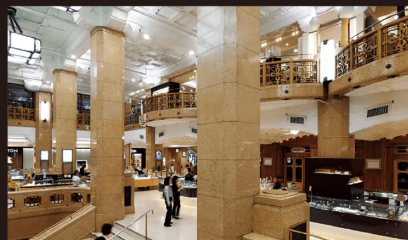
- ⑤ シャンデリアは、戦時中の金属回収令により供出されたが、後に天井（そうしよく）に調和した和風のデザインで光を取り戻した。 **漢検 4 級**

柱や壁の大理石にアンモナイトの化石

- ⑥ 昭和モダンだけでなく、館内各所の大理石のアンモナイトから地球規模での（ゆうきゆう）の歴史が感じられる。 **漢検 準 2 級**



⑤ シャンデリア



③ 大理石の柱が並ぶ吹き抜け



① 正面エレベーター



⑥ アンモナイトの化石



④ 南側の外壁



② 屋上塔屋